



中屋 弘子さん
(字上里)

田村 春江さん
(字共栄)

女性の目から見たまちづくり討論会 蘭越町の高齢者福祉対策について 第20回

町長く女性としての視点や高齢者と生活される家族としての体験、また、自分の老後などを踏まえ、自己紹介と併せてお話をいただきたいと思っています。

田村く日頃私が感じてることを1、2点申し上げたいと思っております。

中屋くどこをむいても我が町には高齢者がいっぱいいるなあと、常日頃そう感じながら町を歩いています。

金子く老老介護は大変です。お

世話になった時、若い人の力が大変必要だと感じています。自分が今、体験している事が、ひとつひとつ自分の将来のためにも、町のためにも良い結果となつて、これからも、何かお手伝いできれば良いなと思っています。

前田く蘭越小学校では、学芸会の児童公開日に一灯園の方々をお招きして、事前に見て頂いています。小学校体育館の階段の段差解消のためにスロープを設置するなど、町内の公共施設でも、障害のある方や、高齢者の方々、小さい子どもたちも、安全で、過ごしやすいまちづくり、施設の環境整備なども考えていけたらと思っております。

数馬く事前の説明で、私がして頂きたい事業は、皆実行されています。私もおしいちゃん、おばあちゃんが亡くなって、私自身がもう年寄りなので、大変良い事

業をみんな行っているんだなと実感しました。

鷺尾く蘭越町の高齢者の方は本当に幸せだという感想を持っています。ただ細かいところで、こんなこともお願いできたらというのがありますので、またお話ししたいと思います。

守田く皆さんの今の言葉、若い人たちの言葉を今日、授業料払わないで聞かせてもらいます。よろしく願います。

町長くそれでは現在町が行っている福祉・保健・医療・各種高齢者福祉対策についてどのような意見や考え、印象をおもろく自由に発言していただきたいと思っております。

鷺尾くグループホームは一灯園の近くに建てるんですか？

町長く特別養護老人ホームは、知事が許可しなければ建てられません。ところが、グループホームは、町村長の権限で建てる事

「女性の目から見たまちづくり討論会」が3月23日、町内の女性7人が参加して開催されました。今回は、「蘭越町の高齢者福祉対策について」をテーマに討論が行われました。討論会では、在宅の高齢者が、元気に地元で生活をしていくためには、どうしたら良いのか、宮谷内町長を交え意見の交換が行われました。





守田 勝子さん
(字初田)

金子く年をとってきたらわかりませんが、食事を作るというのは、



鷺尾 静枝さん
(蘭越町)

鷺尾く調理施設をもう少し良くしてもらい、ふれあい給食もい



數馬 榮子さん
(蘭越町)

かなと思っています。一灯園もいずれば、古くなり建て替えなければいけません。その時、大谷公園の広々とした所に建ててはど



前田 美和さん
(蘭越町)

新たにそれだけの職員を配置すると、とても運営していけない現状です。その為一灯園の近くに



金子 慶子さん
(蘭越町)

設長、あるいは看護師さんなど、施設を建てたら必ず義務で何人か置かなければいけないこと

大変です。これから高齢化社会になった時、ご飯を自宅まで届けてくれるお店や、バスなどで送迎してくれる飲食店が近くにあって、更にレクリエーションで楽しんで、食事できる所があると良いですね。

鷺尾くふれあい給食は、お年寄りには、うれしいサービスです。お年寄りは自分一人では、暮らしていけないんです。

町長く月2回というのは、目名の町政懇談会で、お年寄りがまったく商店に買い物に出てこなく、近所の方から「栄養失調になるのでは」という話がありました。それで、週に1回でも良いので、給食を出してあげようと思

始まりました。給食づくりには、ボランティアの方の協力をいただいで、行っています。

鷺尾くグループホームが出来て、給食の回数を増やしていただけばと思っています

橋本課長く在宅の高齢者の方で、認知症などで、自分で料理を作れない。そうすると暮らしていけないから、施設とかに入らなければいけない。そういう時に、給食や料理を他で作って提供してほしいということですね。

鷺尾くそうです。そうすると暮らしてはいけません。

町長くグループホームは、初期痴ほうの人は症状が進行しないように、職員と一緒に商店に買い物に行ったり、元気な方は、在宅でできますが、在宅と介護施設の中間の方は、別の介護サービスが必要となります。週に1回、一ヶ月に1回でも行うことが必要と思っています。

金子く町とか介護保険事業者に頼むと、大変なこともあると思います。いろいろな制約があるので、民間で行っているんです。私が商店をしていて思う事は、飲食店など、色々なところで飲食物の提供を行っているのですから、自分

町長く室蘭で、定年退職後に、おばあちゃんの所の御用聞きを小さい車で行っており、「これかいい、これかい?」って聞いて、歩いて買い物に行かなくても良いという事です。上手に運営している

橋本く高齢者の方で、認知症などの病気を抱えていると、基本的に介護保険の提供を受けられません。介護サービスにより、ヘルパーさんと料理を一緒に作ったりして、進行を遅らせる為の介護サービスの提供を行っていることになりま

町長くこの機会だけでなく、ふれあい電話、町長室開放なども行っていますので、ぜひご助言、ご提案いただければと思います。また今後も、町政に対しましてご助言いただきますことをお願い申し上げます。席いただきまして感謝申し上げます。ありがとうございました。

女性の目から見た
町づくり討論会とは
女性の視点から、テーマに沿って意見や討論をしていたり町政の参考にしてもらうと行われています。今回で20回目となり、これまでに環境、教育、こども、少子化、介護など、その時々の問題に対して、活発に意見交換が行われています。

※敬称は省略させていただきます。た。了承下さい。